

会議録（１）

会議の名称	令和４年度 第１回 飯能市障害福祉審議会
開催日時	令和４年１０月２７日（木） 開会 午後６時３０分 閉会 午後８時４０分
開催場所	飯能市役所本庁舎別館２階会議室
会長氏名	曾根 直樹
出席委員	曾根 直樹 角田 健一 大森 三起子 窪寺 朋子 桑山 和子 齋藤 みどり 坂本 美津子 佐藤 智恵美 樽澤 久美子 双木 和宏 小島 崇幸 西澤 元 吉岡 かおる
欠席委員	岡田 京子 原 陽一 神山 秀昭
説明者の職氏名	福祉子ども部長兼福祉事務所長 内沼 和彦 障害福祉課長兼つぼみ園長 浅見 礼子 障害福祉課主幹（相談支援担当）山本 賢 障害福祉課主査（障害総務担当）福島 明広
傍聴者の数	なし
会議次第	別紙のとおり
配布資料	別紙のとおり
事務局職員職氏名	福祉子ども部長兼福祉事務所長 内沼 和彦 障害福祉課長兼つぼみ園長 浅見 礼子 障害福祉課主幹（相談支援担当）山本 賢 障害福祉課主幹（つぼみ園副園長）関根 桂子 障害福祉課主査（障害総務担当）福島 明広 障害福祉課主任（相談支援担当）伊藤 瞳美 障害福祉課保健師（相談支援担当）高田 佳苗 障害福祉課主事（障害総務担当）阿部 言美
飯能市委託事業所	飯能市すこやか福祉相談センターいなり町 野崎 光子 飯能市すこやか福祉相談センターいなり町 板倉 久俊 飯能市すこやか福祉相談センターさかえ町 有賀 りつ子 飯能市すこやか福祉相談センターさかえ町 熊野 優 飯能市すこやか福祉相談センターみなみ町 山口 晋 飯能市すこやか福祉相談センターみなみ町 砥綿 みずき 飯能市すこやか福祉相談センターはちまん町 森田 亜由美 飯能市精神障害者地域活動支援センター希望 萩原 純子 飯能市障害者就労支援センター 蜂須賀 たか子

会議録（２）

議事録の概要（経過）・決定事項	
1	開会（午後６時３０分） 障害福祉課長
2	あいさつ 福祉子ども部長
3	自己紹介 委員
4	議事 (1) 審議会会長の互選、職務代理の指名について ・委員の互選により、曾根直樹委員が会長となった。 ・会長の指名により、大森三起子委員が職務代理となった。 (2) 第４次飯能市障害者計画について ・令和３年度実績報告及び令和４年度実施計画について、事務局より説明を行い内容について了承を得た。 (3) 第６期飯能市障害福祉計画・第２期飯能市障害児福祉計画について ・令和３年度実績報告及び令和４年度実施計画について、事務局より説明を行い内容について了承を得た。 (4) 第５次飯能市障害者計画等策定に伴うアンケート調査について ・配布資料に基づき、事務局より説明を行った。 ・意見等がある場合には、１１月４日（金）までに事務局へ提出をしていただくこととした。
5	その他 ・各イベントや講演会のお知らせ
6	閉会（午後８時４０分） 障害福祉課長
備考	

会議録（3）

発 言 者	発 言 内 容
課長	<p>それでは、議事に入らせていただきます。現在、会長が不在となっておりますので、会長が選任されるまでの間、福祉子ども部長が仮議長となり、議事を進めたいと存じますが、いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（異議なし）</p>
課長	<p>では、福祉子ども部長に仮議長をお願いいたします。</p>
部長	<p>それでは、しばらくの間、仮議長を務めさせていただきますので、よろしくをお願いいたします。</p> <p>議事の「（1）審議会会長の互選、職務代理の指名について」を議題といたします。</p> <p>事務局の説明をお願いします。</p>
主査 (障害総務担当)	<p>会長の互選につきましては、飯能市障害福祉審議会条例第5条に、「審議会に会長を置き、委員の互選により定める。」とあり、「会長があらかじめ指名する委員が、その職務を代理する。」とあります。</p> <p>最初に会長の互選を行っていただき、会長が決定した後に、会長から職務代理者を指名していただきたいと思いますので、よろしくお願いいたします。</p>
部長	<p>互選の方法ですが、指名推薦にしたいと思いますが、よろしいでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（異議なし）</p>
部長	<p>異議がないようですので、指名推薦とさせていただきます。どなたかご推薦いただけるようでしたら、ご発言をお願いいたします。</p>
委員	<p>これまで会長をされていた曾根委員に引き続きお願いしたいので、ご推薦申し上げたいと思いますが、いかがでしょうか。</p>
部長	<p>ただいま、ご推薦がございましたが、皆様いかがでしょうか。</p> <p style="text-align: center;">（異議なし）</p>

部長	他にいらっしゃらないようでしたら、ご推薦のとおり、曾根委員に会長職をお願いしたいと存じますが、お引き受けいただけますでしょうか。
委員	では、お引き受けいたします。
部長	ありがとうございます。では、会長については、曾根委員に決定いたしました。 以後の進行については、会長と交代いたします。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。
会長	(あいさつ)
会長	では、職務代理については、引き続き、大森委員をお願いしたいと思います。
委員	承知いたしました。
会長	では、職務代理は、大森委員に決定とさせていただきます。 それでは、しばらくの間、議長を務めさせていただきます。委員の皆様のご協力をお願いいたします。 (2)の議事に入る前に、審議会の役割と飯能市障害者支援協議会について、事務局の説明をお願いいたします。
主幹 (相談支援担当)	(資料により説明)
会長	何かご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。 (なし)
会長	それでは、「(2) 第4次飯能市障害者計画について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。
主査 (障害総務担当)	(資料により説明)
会長	昨年度の実績報告と、今年度の実施計画について説明がありました。 何かご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。

委員	所属する法人としての反省点になりますが、ソーシャルインクルージョンの概念に基づいて、もっと取り組めることがあったのではないかと感じています。
会長	具体的には、どのような取組を考えていらっしゃいますか。
委員	法人内には障害だけでなく高齢者や児童の部門もあります。訪問看護やデイサービス、グループホームなど様々な組織と連携し、共生社会について、法人全体の意識の底上げを図りたいと思います。
会長	<p>障害のある方もない方も、同じ学校で学んだり、同じ職場で働いたりして共に地域で暮らしていくことは重要ですので、是非取り組んでいただければと思います。</p> <p>イベントに関する項目の評価が低くなることは、コロナ禍ですからある程度は仕方ないと思いますが、昨年度の審議会では、実施方法の再検討が提言されていました。今年度は何か工夫していることがあれば教えてください。</p>
主査 (障害総務担当)	ワクチンの普及もあり、感染防止対策を徹底しながら小規模の事業は再開しています。例えばつぼみ園では夏祭りも実施し、今週末には運動会も予定しております。昨年度よりは活発になっています。
会長	では、今年度は昨年度と比較し評価も上がると考えてよいのでしょうか。
主査 (障害総務担当)	その通りです。
委員	コロナ禍でかなり活動は制限されています。この状況ではやむを得ないと思いますが、精神科病院の訪問活動もなかなかできていません。
会長	全国的にもそういった状況であるとよく耳にします。高齢者を多く受け入れる病院ではオンラインで面会できるような工夫をしているようです。
委員	オンラインで実施できれば良いのですが、設備が整わず難しさがありません。
会長	オンライン環境を整備するために、市が補助するような仕組みはありますか。

主幹 (相談支援担当)	市で委託している地域活動支援センターでは、オンラインの環境が整っておりますので、団体の方を側面的に支援することが可能です。市役所でもオンラインの環境がある面談室が提供できます。
委員	地区行政センターとの協働で、障害のある利用者と市内小学生との木工作業教室をオンラインで実施しました。普段、人と向かい合って話をすることが苦手な利用者も、画面越しの子供たちとの交流を楽しんでいきいきとしていました。一見、マイナスだと思える環境でも成果があり、様々な気づきがありました。
会長	オンラインが進んだことで良かったことも多いと思います。アルコール依存症の自助グループでは、オンラインで活動できるからこそ集まることへのハードルが下がり参加者が増えているそうです。ピンチをチャンスに変える新たな取組をしていただけると良いと思います。
委員	防災に関する項目の評価が低いことが気になります。今は記録的な災害も多く起こりますので、行政はもちろん、自分たちもしっかりと考えなければと思います。
会長	昨年度は多くの防災訓練が中止となり低評価になっていましたが、今年度は規模を縮小しながらでも実施しているのでしょうか。
主査 (障害総務担当)	事業所単位での小規模な防災訓練は行っているところもあるようですが、地区ごとの防災訓練は中止のところが多いようです。
会長	障害のある方は、1人では避難できないので、地域の協力が不可欠だと思います。障害のある方も参加する防災訓練を実施したという報道を目にすることもあり、重要性はますます高まっています。障害福祉課から防災の部署に提案することはできるのでしょうか。
主査 (障害総務担当)	防災危機管理室と共有したいと思います。
委員	レストラン営業の事業所なので、コロナ禍での運営は困難でしたが、補助金を活用したり、みんなでアイデアを模索したりして何とか踏ん張っていました。最近、この状況下で閉じこもってしまった障害者の方を懸念しています。例えば、自閉傾向の方がマスクの影響で話しにくくなってしまったということがあり、私たちが意識的に前向きにならなければ、社会から取り残されてしまうのではと感じています。

会長	社会全体が委縮してしまっていると思います。
委員	コロナ禍でいろいろなことが自粛傾向にあります。会議がオンラインになったり、グループチャットの活用が盛んになったりしたことで、進んだ部分もあります。お子さんに重度心身障害がある方や日中は仕事がある方などとも障害福祉の動向や身近な情報の共有が密になりました。
会長	埼玉県の計画策定に参加した際、コロナの影響で居宅介護のヘルパーが訪問できなくなったり、事業所に通所できなくなったりするなど、サービスが受けられない状況が発生していると聞きました。飯能市ではそういった事例はありましたか。
主幹 (相談支援担当)	居宅介護が提供できなくなった事例は聞いておりませんが、感染リスクを避けるために複数の事業所利用に制限がかかることはありました。 一方で、1か所のみ利用だと、その事業所が一時的に閉所した場合、受け入れ先がなくなってしまうため、日頃から複数事業所を利用したほうが良いのではないかとこの相談もありました。
会長	両面の考え方があり、悩ましい問題だと思います。
委員	少しずつイベントは再開していますが、外出に伴う同行支援は以前と同じようにはしてもらえないことがあります。自分の娘も事業所の併用ができずに、オンラインで対応したことがありました。
職務代理	話が戻ってしましますが、防災対策は訓練ができなかったことへの評価をするのではなく、今だからこそコロナ対策と災害対策を両立させるシミュレーション訓練が求められていると思います。
会長	最悪の状況を想定しておく必要があると思います。
委員	飯能市は自治会ごとの災害時要援護者対策に力を入れていたと思います。自分が住んでいる地域でもここ2年は訓練が開催されていませんが、実施していた時は地域のグループホームの利用者も一緒に参加していました。今一度、防災危機管理室への働きかけが必要ではないかと思います。
部長	ご指摘のとおりです。来年度以降は、防災危機管理室と連携しながら市民の皆さんと一体となった訓練を考えていきたいと思っています。
会長	個別避難計画の策定状況はいかがでしょうか。

主幹 (相談支援担当)	障害児支援部会内の医療的ケア児ワーキンググループで、個別避難計画の策定をしています。人工呼吸器を装着している方の立案をしているところです。
会長	特に人工呼吸器を装着している方は、電源がなくなってしまうと命に関わるので、早急に対応していただければと思います。具体的にはどのくらいの進捗ですか。
主幹 (相談支援担当)	医療的ケアを必要とする方は全体で約10人で、その中の2人について策定中です。
会長	スピード感を持って対応していただければと思います。
会長	他にご意見やご質問はございますか。
委員	(なし)
会長	では、ないようですので、次の議題に移ります。「(3) 第6期飯能市障害福祉計画・第2期飯能市障害児福祉計画について」を議題といたします。事務局の説明をお願いします。
主幹 (相談支援担当)	(資料により説明)
会長	何かご意見やご質問がございましたら、お願いいたします。
委員	健康づくり支援課で子ども家庭センターの設置を検討しているという話を聞きました。児童発達支援センターの事業実施についての報告を聞いたところ機能が似ていると感じましたが、連携するのかそれとも別々に設置する予定なのか伺いたと思います。同じ部署の中で進めていくのですから、総合的に無駄のないようにしていただきたいと思います。
部長	今年度から、障害福祉課は福祉子ども部、健康づくり支援課は健康推進部となりました。部署は違いますが同じ庁内ですので、連携しながら進めていきたいと思います。
委員	児童については、保健師との関わり的重要性を感じています。重症心身障害児など、幼少期から医療的ケアを必要とする児童は保健師との関わりがありますが、発達障害の児童は医療にアクセスする機会をあまり持たな

	<p>いまま成長し、その後の段階で不都合が起きたりすることもあるようです。</p> <p>児童発達支援センターにしても、子ども家庭センターにしても、療育的な支援はもちろんですが、医療と連携する取組もしっかりと検討していただければと思います。</p>
会長	<p>子ども家庭センターはどのような機能を持つのですか。</p>
主幹 (相談支援担当)	<p>子ども家庭センターは、子育て世代包括支援センターと子ども家庭総合支援拠点の機能が一体化がされるものです。</p>
会長	<p>児童発達支援センターは基本的には通園を前提とした施設になるでしょうか。そうすると、子ども家庭センターと児童発達支援センターの機能には被るところが生じますか。</p>
主幹 (相談支援担当)	<p>児童発達支援センターは、相談支援と児童発達支援の通所という2つの機能があります。相談の機能については2つのセンターともに就学前の児童については被るところがありますので、議論を重ねる必要があると思います。</p>
会長	<p>連携を深めていただければと思います。</p>
委員	<p>ひきこもりや8050の問題について、飯能市における担当窓口は、地域・生活福祉課、保健センター、そして社会福祉協議会の3か所だと伺っています。今後、基幹型を設置するうえでは、担当窓口をある程度明確にしたほうが良いと思います。計画内の相談支援に関する低評価を改善するためにも、担当の明確化は重要だと思います。</p>
主幹 (相談支援担当)	<p>相談支援部会の中で検討しているところです。ひきこもりの相談に対する庁内の体制については、ふくしの森プランを所管する地域・生活福祉課がコーディネーターの役割をしています。実際の相談窓口は社会福祉協議会が地域ごとに設置するふくしの森ステーションのコミュニティソーシャルワーカー（CSW）と地区担当保健師が連携して対応しています。</p> <p>一方、8050問題については、介護福祉課が委託する地域包括支援センターと障害福祉課が委託するすこやか福祉相談センターが連携して対応しています。この2つのセンターと先ほど申し上げたCSWと保健師を含んだ4者がチームとなり個別支援をしております。</p>
会長	<p>今後は、重層的支援体制整備事業に取り組んでいくということでしょうか。</p>

主幹 (相談支援担当)	ふくしの森プランの中で検討を始めるところです。
会長	検討の開始時期など、見通しがあれば教えてください。
委員	社会福祉協議会では、地域に配置するCSWの取組を重層的支援体制に落とし込んだ際にどのような役割が担えるのかについて、研修の受講や勉強会を開催しています。しかし、市との協議がまだできておりませんので、市の方針を踏まえて取組を進めたいと思っているところです。
主幹 (相談支援担当)	ふくしの森プランについては、今年度はアンケート調査を行い、来年度に策定となりますので具体的な検討が始まるところです。
部長	重層的支援体制については、市でもこれから協議をしていきます。ふくしの森プランは令和6年度から開始しますので、今年度は各地域に足を運び、意見や課題を吸い上げてプランに盛り込みたいと考えております。今現在、内容については煮詰まっていない部分がありますので議論を継続していきます。
会長	障害者計画にも影響すると考えますので、何か情報がありましたら共有していただけると策定に有益になると思います。
部長	ふくしの森プランは上位計画に位置付けられているので、情報共有しながら進めていきたいと思います。
委員	<p>児童発達支援センターについて、参加している障害児支援部会で協議しています。部会では、市役所内での関係部署やそこではどのような相談が可能かなどについて把握するところから始め、最近では他市にも視察に行き情報収集しています。</p> <p>飯能市は多種多様なサービスの拠点がありますが、それぞれが十分な連携を取れているのかという点にも着目して議論しています。すでにつぼみ園もあるわけなので、本当に児童発達支援センターの設置が必要なのかという見極めも大切だと感じています。</p>
会長	児童発達支援センターを設置すると、今まで地元の幼稚園や保育園に通園していた子どもをわざわざそこから引き離す状況を作ってしまうとも言えます。ソーシャルインクルージョンとは逆行する恐れもあるので、本当にニーズがあるのかよく見極めたうえで設置を検討するのが良いと思います。

委員	ひきこもりの話など、障害福祉だけでは対応しきれない問題も出てきていると思います。ふくしの森プランで多職種連携についてもしっかりと盛り込んでほしいと思います。
会長	<p>福祉施設からの地域移行について、入所者の相談支援専門員に対して意向調査をしている自治体もあるようです。計画策定に向けてこういった好事例も参考にしながら、具体的な取組を検討を進めていただきたいと思います。</p> <p>また、地域生活支援拠点について、機能を果たしているのかどうか疑問があります。昨年度の障害者総合福祉推進事業の中で、地域生活支援拠点の評価の研究事業に関わりました。そこで作成した評価表を用いて飯能市の拠点を評価し、さらなる検討に活用していただければと思います。</p>
主幹 (相談支援担当)	参考とさせていただきます。
会長	<p>他にご意見やご質問はございますか。</p> <p>(なし)</p>
会長	<p>では、ないようですので、次の議題に移ります。</p> <p>次に、議事の「(4) 第5次飯能市障害者計画等策定に伴うアンケート調査について」事務局から説明をお願いします。</p>
主査 (障害総務担当)	(資料により説明)
会長	<p>ご意見についてはアンケートによりお知らせください。</p> <p>では、時間となりましたので、これを持ちまして、議長の任を降ろさせていただきます。委員の皆様、ご協力ありがとうございました。</p>
<p>議事のでん末・概要を記載し、その相違ないことを証するためここに署名します。</p> <p>令和 年 月 日</p> <p>議長の署名</p>	